



まけないぞう  
かわいいぞうさんのタオルです

## いのちを支援する事業の製品を販売します♪

パレスチナ難民、子どもたちの生活を支える 刺繍製品  
元子ども兵を支援する ウガンダの自然栽培コーヒー  
被災地の仕事づくり事業としてつくられている まけないぞう  
福島から京都に避難している お母さんたちの作った手作り品  
福島「ひまわりプロジェクト」の ひまわり油「みんなの手」

※素敵な品物ばかりです。売上はそれぞれの活動支援に役立てられます

ひまわり油「みんなの手」



会員さんから提供いただいた手作り品、バザー品をチャリティー販売します。  
山王子どもセンターのゲームコーナー、資料コーナー、ひと休みできる休憩・交流スペースも作ります。  
どなた様もご自由にお立ち寄り下さい♪

## ふれあいブース♪いろいろ

似顔絵コーナー 約15分仕上げ 似顔絵画家の東さんが描いてくれます♪

バルーンアート 担当者が風船アートを作ります♪

ハンドマッサージ ほっこり癒しのスペースです♪

キッズ・スペース お絵かきなど楽しんで下さい♪

わなげコーナー などもあります！

※ふれあいブースは自由チャリティー制です  
出来ればお気持ちを募金箱に入れて下さい



わかちあい祭り 2018

## 【主催】ドネーションシップわかちあい

2007年にNPO法人として発足しました。「困った時はお互いさま」の気持ちを会費や寄付として集め、庶民の善意として国内外の貧困、こども、医療、紛争、災害支援などの現場に「寄付（ドネーション）」しています。日本各地で様々な災害が頻発するなか、昨年は広島・岡山の豪雨被災地や北海道胆振地震被災地など、国内の5団体に合計200万円を寄付しました。発足から現在までの寄付の総額は43の団体や活動に合計26,027,222円です。（詳しくはホームページを参照下さい。過去5年間の平均実績で会計支出に占める寄付の割合は9割以上です。）

## ▼チャリティーの寄付先

・社会福祉法人 山王子どもセンター ～社会貢献支援財団 第49回 社会貢献者表彰受賞～

1964年より大阪西成区で「子どもたちの居場所」として活動を続けています。子どもたちの安全で楽しい放課後を守るため、また保護者が安心して就労できるように地域に開かれた児童館です。幼児から青年たちまで、幅広い年齢層の参加者があります。2017年から子ども食堂も運営しています。 <http://www.5c.biglobe.ne.jp/~sannoh/>

・被災地NGO協働センター ～西日本豪雨(2018、7)直後から現地に通い支援活動を続けています～

阪神・淡路大震災の際にKOBELIFEは国内だけでなく海外からも多くの支援をいただきました。その時の「ありがとう」「困ったときはお互いさま」の思いから災害救援活動がはじまりました。「最後の一人まで」をモットーに、様々な被災地の復興に携わりながら被災者一人一人に寄り添う支援活動を行っています。 <http://ngo-kyodo.org/>

わかちあい祭りの売上と募金は100% 全額寄付します。  
今回はドネーションシップわかちあいの寄付支援先から、  
社会福祉法人「山王子どもセンター」と西日本豪雨被災地の  
支援活動（神戸の「被災地NGO協働センター」を通じて）  
に寄付します。会計寄付の報告は事務局ブログで行います。

【主催】NPO法人

ドネーションシップわかちあい

TEL&FAX 075-621-3128

<http://donationship.org/>

事務局ブログ「困った時はお互いさま」

<https://blog.goo.ne.jp/donationship>

